

# 「マヌルネコ」のフレーム切手が 作られました

# あたたかいお気持ち ありがとうございます



日本郵便株式会社関東支社の「マヌルネコ」フレーム切手の販売開始にあわせて、水橋郵便局（芳賀町）の水沼和也局長から鈴木和也総支配人へフレーム切手が贈呈されました。（10/25 那須どうぶつ王国）



那須保護区保護司会那須支部様から、おやつとめりえ帳の寄付をいただきました。町内の保育園で子どもたちのために活用しました。（9/24 ゆめプラザ・那須）



## 完成間近!! ウイングヴィーナズ視察

9月28日、平山町長、高内副町長が新婚・子育て世帯向け賃貸住宅「ウイングヴィーナズ」のモデルルームを視察しました。町長は「子育て世帯にとって住みやすい環境が整っている。移住や定住の促進につながるようPRしていきたい」と今後の展開について述べました。建物は11月末に完成し、1月から入居が開始する予定です。（入居募集は7ページでご案内しています）

## 交通安全ポスター表彰

町内の小学校から37点の応募があり、最優秀賞に2点の作品が選ばれました。



黒田原小学校  
6年 高根澤 葵さん



学びの森小学校  
2年 大島 千音さん

## シニアドライバーの 安全運転のために



9月27日、黒磯中央自動車学校で町自治会連合会役員や交通指導員を対象に、シルバーライジングスクールを実施しました。当日は、警察官による講話や危険予知訓練（KYT）、技能講習などが行われ、運転中に潜む危険や安全な運転の仕方などを再確認しました。参加した町自治会連合会の鈴木友実会長は「講習で学んだことの中には、忘れていたことや新たな気づきがあった。学んだことは今後生かし、周囲にも伝えたい」と、話してくれました。

# 元気いっぱい頑張ったね!! 最後の運動会

【10/19 高久保育園】



最後まで力いっぱい走りました (ひまわり組個人競技：たかくTHEラストラン!!)



この日のために、心をひとつにたくさん練習しました (たんぼ組遊戯：リトルマーメイド)

【10/20 大同保育園】



ひまわり組18人が息の合ったドラムマーチを披露しました



宝箱を見つけ、隠された暗号を解いた子どもたちは大喜び (幼児組遊戯：ディズニーマジック)

# 自主・自律を育む 全校ハイキング



9月29日、黒田原小で、全校児童約280人が学区内を歩き周辺の史跡や施設を訪れ地域を知る「全校ハイキング」が実施されました。住む地区に近い1～6年生の縦割り班に分かれて、8つのコースのうち、自分たちが住んでいる地域とは離れたコースを歩きました。

5・6年生は高学年の自覚を持って、下級生を思いやり面倒をみるなどのリーダーシップを発揮し、また、下級生は大人に頼らず自分たちで考え、集団で行動することができました。

地元の知らない歴史や風景を自分たちの足で見て回り、学年を超えてコミュニケーションを取った貴重な経験となりました。



# 災害から身を守るために 私たちの避難計画「マイ・タイムライン」

10月15日、那須中央中で防災教育をテーマとする熟議が開催されました。「防災教育」は町独自に導入する新教科「NAISUタイム」のテーマの一つで、生徒たちは町の防災の担い手になれるよう学びを深めてきました。

熟議では、生徒たちが作成を進めている「マイ・タイムライン」（自分自身がとる標準的な防災行動計画を時系列に整理し、自ら考え命を守る避難行動の一助とする計画書）の作成に向けて、学校運営協議会委員や各地区社会福祉協議会長らと意見交換を行いました。熟議の様子は各クラスで中継されました。

那須水害や東日本大震災の実体験をもとに、災害時に必要なことや町内各地域の特徴から想定される被害を聞くことができ、マイ・タイムラインの作成の大きな手掛かりとなりました。



地域の方からの災害の体験談は、当時の緊迫感を感じさせるものでした



地区ごとで班に別れて意見交換



「自分たちでは分からないところを地域の方の力を借り、マイ・タイムラインを完成させ災害対策に役立てたい」と話す生徒リーダーの清水尚さん（3年）



生徒は自分の考えをしっかりと伝えることができました

# 地元のお米を食べてほしい!!卒業生から新米寄贈

10月22日、旧黒田原中の卒業生4人（平山翔太さん、大島佑太さん、石黒和哉さん、磯原一さん）が那須中央中を訪れ今年採れた新米を寄贈しました。4人は農業を営むなどする同級生で、後輩たちに町内で採れた米を食べてほしいと考え、学校に提案し実現しました。

当日は、給食委員の平山舞華さんと石山双葉さんが寄贈に至った経緯などをインタビューする様子が撮影され、新米が給食で提供された25日と29日に全校生徒に向けて放映されました。

平山さんは、「地産地消の大切さや地元の産業に興味を持つきっかけになってほしい」と地元への熱い思いを語ってくれました。



緊張しながらインタビューしました



お米は給食でおいしくいただきました（10/25 学校給食）



左から、石黒和哉さん、平山翔太さん、大島佑太さん、平山舞華さん（3年）、石山双葉さん（3年）

vol.9  
那須ワールドモンキーパーク

ハラハラ・ドキドキ!!  
笑顔があふれる動物園

近場で楽しむ

表紙シリーズ「マイクロツーリズム」では、  
那須レジャー施設協会の協力のもと町内  
で楽しめる観光施設を紹介しています



「アニマルシアター」では、トレーナーと猿の楽しい掛け合いを見ることができます

大きなゴリラのモニュメントが来場者をお迎えしてくれる「那須ワールドモンキーパーク」。園内には世界中の珍しい猿をはじめとする、鳥やゾウなど多くの動物たちが暮らしています。施設名のとおり、猿の特長を存分に生かしたイベント等が盛りだくさん。「アニマルシアター」や「ふれあい広場」では、生き生きとした猿を目の当たりにすることができます。

「アニマルシアター」は、運動神経抜群のニホンザルや手先が器用なフサオミキザル、かわいらしいインコや猫たちが繰り広げる楽しいパフォーマンスで、何が起るかわからない、ハラハラ・ドキドキの楽しいショーを見ることができます。



来場者同士の間隔を空け、新型コロナウイルス感染対策も徹底しています(アニマルシアター)

小型のリスザルなどと触れ合うことができます(表紙の写真はワオキツネザルと触れ合う様子です)。とても積極的で、肩や頭に乗って優しく毛繕いしてくれます。

その他「ゾウライド」でゾウに乗ったり、ボールパイソン(ヘビ)と記念撮影をしたり、さまざまな種類の猿やレッサーパンダを見たりすることもできます。子どもから大人まで、笑いが絶えない一日になること間違いなしです。

**新型コロナウイルス感染防止対策**

- ・従業員のマスク着用、体調管理、検温を実施
- ・屋内等の換気と消毒を実施
- ・密になる可能性がある場合は、人数制限や時間制限を実施
- ・来場者のソーシャルディスタンス確保やマスクの着用、手指の消毒を依頼 など

友好都市  
大洗町・葉山町と交流  
第64回町民ゴルフ大会

10月7日、那須ゴルフ倶楽部(湯本)で第64回町民ゴルフ大会が開催され、今年5月に友好都市協定を結んだ神奈川県葉山町の町ゴルフ協会から4人が初参戦しました。

同協会の顧問で元葉山町長の守屋大光さんは、「御用邸のご縁で友好関係ができてうれしく思う。(那須町の)山の清々しい空気を吸うと心が安らぐ感じがした」と笑顔を見せ、「スポーツや文化的な事業を通して交流を深めることができました」と期待を込めました。



大洗町ゴルフ連盟の皆さん

また、平成24年に友好都市協定を結んだ大洗町の町ゴルフ連盟からは8人が参戦。「大洗町より10度くらい気温が低いのでは」と寒さに少し戸惑った様子でしたが、「帰りに源泉かけ流しの温泉に入りたい」と、笑顔で話してくれました。



葉山町ゴルフ協会の皆さん。右から2人目が守屋さん


 大田原人権擁護委員協議会  
那須町部会長

人権擁護委員

井上二美子さん(西大久保)

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて法務大臣から委嘱され活動しています。大田原法務局管内の5市町で構成する大田原人権擁護委員協議会の那須町部会長を務める井上二美子さんにお話を伺いました。

## 活動内容は

町内では5人の人権擁護委員が活動しています。毎月1回、ゆめプラザ・那須で人権に関する相談に乗り、必要があれば関係機関へ橋渡しをしています。小中学校や職場で人権教室も行っています。また、主に小学生を対象とした啓発活動として、「人権の花運動」を実施しています。

—どのようないで取り組んでいますか—

自分が幸せになりたいのと同じように、相手も幸せになりたいのです。一人ひとりが相手の立場になって考え、寄り添うことができれば、それがみんなの人権を守ることにつながると思います。

## —町民の皆さんへ—

心に悩みを抱えると自分も周りの人も暗くしてしまいます。一人で抱え込まず、周囲の人に話してみてください。話すことで自分の考えを整理することができます。相談する人がいないときは、ぜひ人権相談を利用してください。

## ▼問合せ

保健福祉課福祉係 ☎72-6917

## 短歌

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

那須連山間近に仰ぐこの町で  
夫と眺むる長き夕映  
ほあほあと合歓の花咲き梅雨明けぬ  
陽ざしの中に淡く揺れいる

守屋はるみ  
塩島 恵子

## 俳句 (2021.11月号)

## ・那須文芸

刈りあとの落穂拾ひも遠き景  
読み返す古き日記や夜半の秋  
法螺の音の百丈奇岩天高し  
丁寧むいたる栗を渋皮煮  
指先になげてく夕日初紅葉  
山歩き山に迷ひし初紅葉  
庭園の一隅照らす初紅葉  
散歩する柴犬の尾の初紅葉  
日だまりの地蔵にすがる秋の蝶  
目立たぬも野にありてこそ吾亦紅  
一匹の声で始まる虫時雨  
秋の蝶小さき翅を葉に畳み  
潮騒の草に憩へる秋の蝶  
坪庭に集ふ秋蝶ゆるり飛ぶ  
力なく低く飛びゆく秋の蝶  
気のゆるみ刈田の薫り里心  
吾が杖の行く先止まる秋の蝶  
鶏頭の真ん丸に咲く庭の隅  
秋の蝶羽根あるかぎり飛ぶといふ

鮎瀬 汀  
中島 慶子  
松浦 秀文  
高崎 和子  
野口 直女  
三浦 久子  
藤井 幸子  
伊藤 節子  
長島 啓子  
小森 静江  
平岡 丈子  
仲川 光風  
齋藤 照代  
郷 華  
岡部 慶子  
大島 昇  
七海 英音  
藤井康太郎  
田中 思楼

## あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せください。

## ■送付先 総務課広報広聴係

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

Fax 72-1133 ☒koho@town.nasu.lg.jp

## 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

## ■締切り 11月19日(金)

## ■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

## ■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901